平成 25 年 8 月 1 日

各　　位

会 社 名　ダイトエレクトロン株式会社
代表者名　代表取締役社長　　前　　績　行
（コード番号　７６０９　東証第１部）
問合せ先　上席執行役員　管理本部長　福 嶋　圭 一
（TEL.　０６ － ６３９９ － ５０４１ ）

平成 25 年 12 月期　第２四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 2 日に発表した第２四半期累計期間（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年６月 30 日）の連結業績予想と本日公表の実績において差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 25 年 12 月期　第２四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異
（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）

	売　上　高 （百万円）	営業利益 （百万円）	経常利益 （百万円）	四半期純利益 （百万円）	１株当たり 四半期純利益 （円　銭）
前　回　発　表　予　想（A）	17,100	48	40	△80	△7.20
実　　績（B）	17,191	△25	33	0	0.06
増　　減　　額（B－A）	91	△73	△7	80	－
増　　減　　率（%）	0.5	－	△16.9	－	－
（ご参考）前期第２四半期実績 （平成 24 年 12 月期第２四半期）	18,666	284	337	154	13.99

２．差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、「電子機器及び部品」セグメントや「海外子会社」セグメントでは業績は回復傾向にて推移いたしましたが、設備投資需要の低迷が続いている影響を受けて「製造装置」セグメントや「国内子会社」セグメントでは業績は低調な推移に留まりました。

この結果、売上高ではほぼ当初の見込みどおりの結果となりましたが、原価率の上昇等の影響により営業利益では当初の見込みを下回る結果となりました。また、経常利益では為替差益の計上等によりほぼ当初の見込みどおりの結果となり、四半期純利益では法人税等の計上額が減少したことから、当初の見込みを上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想数値につきましては、前回の公表数値から修正はございません。

＊上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　　上